

新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうござい
ます。市民の皆さまにおかれましては、
2020年・令和2年の新春を迎え、
希望にあふれる輝かしい年をそれぞれ
お迎えのこととお喜び申し上げます。
年頭にあたり一言ごあいさつを申し上
げます。旧年中は、市政全般にわたり、
市民の皆さまをはじめ、関係各位には
ご理解、ご協力を賜り、ここに改めて
厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、平成から令
和へと時代が変わり、人口減少が進む
中、「地域活性化の鍵は関係人口増加
にあり」として注目が集まっています。
そのような状況で中野市ではさまざま
な交流連携事業の展開を図ってまいり
ました。3月には公立大学法人長野県
立大学と包括連携協定を締結し、地域
づくりと県立大学との連携を強化した
ほか、引き続き、農業経営塾も開講し
「知の創造」に取り組みしました。また、
昨年は信濃グランセローズがBCリー
グ地区チャンピオンシップ優勝を果た
し、ホームタウン中野市に夢と希望を
与えてくれました。

しかしながら、10月の台風第19号は

県内に大きな被害をもたらし、本市で
も住家や農地などに甚大な被害をもた
らしました。被害に遭われた皆さまに
心からお見舞いを申し上げます。市と
しても一日も早い復旧・復興を図って
まいります。

また、こうした災害の中でも「信州
なかの音楽祭2019」や「信州中
野おごっそフェア」、「千曲川・高社
山 SEA TO SUMMIT」を通じて、本
市の元気を内外に発信できましたこと
は、市民の皆さまのご理解とご尽力に
よるものと改めて感謝いたします。

さて、2020年を展望いたします
と、東京オリンピックの年であり、地
域においては、地方創生総合戦略の最
終年度にあたります。目前にせまる団
塊の世代が後期高齢者となる2025
年問題など、進む人口減少、少子高齢
化に向けて、人口が減っても元気な活
力ある中野市づくりのための次のス
テージに向けての重要な年となりま
す。

さらに、北部4小学校の統合により、
4月に高社小学校が開校となり、統合
後の学校の利活用など、資産の有効活



目次

広報なかの

No.178

2020 Jan.



1

ページ

02 新年のごあいさつ

04 特集
子ども議会

10 台風19号災害復旧状況 / 5小学校利活用アイデア募集結果

11 中野市職員募集

12 粹 ~介護予防の情報かわら版~

14 生き生き！健康メモ / 保健だより

15 市民リレー元気の輪 / 行ってみよう！やってみよう！シニア情報

16 子育て案内

17 子育て支援センター行事予定 / わが家のアイドル

18 まちかどトピックス

20 暮らしの情報掲示板

26 農業委員会だより

28 文化なかの (公民館報)

30 図書館情報

31 博物館だより / 旧第2通学区の高校の将来を考える協議会開催

32 夢 / 広報クイズ

※「キラリ★中野のチカラ」「信州なかの日和」「池田市長のわくわくレポート」は、お休みです

用が重点課題となつてまいります。そのため、待ったなしの基本インフラ整備やまちづくりへの取り組みを一段と強化し、魅力あり、住みやすく、住みたくなる中野市づくりに邁進する年でもあります。何よりも中野市の持つ魅力である、市民の皆さまの力による「交流・連携・協働」によって、確実かつ着実な中野市の発展を期して参りたいと存じます。

は旧来の惰性を排除し、更新すべきは果敢に更新し、新たな創造に向けて前進する年だと考えられます。市民の皆さまの知力を結集し、明るい中野市とともに目指していきたいと考えます。本年も変わらぬご支援とご協力をお願いし、加えまして皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

中野市長

池田 茂

今月の表紙



「広報なかの」1月号では「土人形と中野市の風景」を表紙にしており、今年で6回目を数えます。今回は市役所新庁舎の屋上から望む高社山を干支の土人形と一緒に撮影しました。四季折々に表情を変える高社山ですが、冬の朝に見せる姿は、新たな年のスタートに向け、私たちの気持ちを引き締めてくれる気がします。

人口の動き

面積：112.18km²
人口：42,394人 (-14)
男：20,527人 (-6)
女：21,867人 (-8)
世帯数：15,805戸 (+20)
【2019年12月1日現在】
()は前月比。
2015年国勢調査を基に推計。



中野市公式
ホームページ



中野市役所広報
facebook



SHINSHU,
NAKANO,
GALLERY



中野市議会